

平成28年度 建設局 運営方針

防災・減災対策の強化 ＜鳴瀧橋災害復旧＞



被災時



完成時

「歩くまち・京都」の推進 ＜四条通拡幅＞



市民共働の推進 ＜みつけ隊の本格運用＞



～建設局からのメッセージ～

近年多発している集中豪雨などの自然災害や、いつ来てもおかしくない大地震への備えとして、道路・橋りょう・河川・公園などについて、市民のいのちとくらしを守るための防災機能の更なる強化を進めます。

また、「歩くまち・京都」を実現し、都市の成長を支え活力を高める都市基盤の整備に取り組むとともに、それぞれの貴重な資源やポテンシャルを生かし、人々を引き付け魅了するまちづくりを進めます。

更に、公共土木施設の維持管理について、安心・安全で快適な市民生活を守るため、ICTを活用した「みつけ隊」を運用するとともに、損傷が著しくなってから対応する「事後保全型」から、損傷が軽微なうちに早期対策を行う「予防保全型」への転換を進め、効率的・効果的な維持管理を行います。

【重点方針】

- 1 いのちと暮らしを守る防災・減災対策の充実・強化
- 2 「歩くまち・京都」を実現し、成長戦略を支える都市基盤の整備と人々を引き付け魅了するまちづくりの推進
- 3 市民協働の取組を通じた公共土木施設の効率的・効果的な維持管理の推進

目 次

○重点方針

- 1 いのちと暮らしを守る防災・減災対策の充実・強化・・・・・・・・・・ P 1
 - 2 「歩くまち・京都」を実現し、成長戦略を支える都市基盤の整備と人々を引き付け魅了するまちづくりの推進・・・・・・・・・・ P 3
 - 3 市民協働の取組を通じた公共土木施設の効率的・効果的な維持管理の推進・・ P 9
- 効率的かつ適切に施策を推進するための取組・・・・・・・・・・ P11
- 予算のポイント・・・・・・・・・・ P11
- 建設局運営の総括表・・・・・・・・・・ P12

[重点方針と取組]

重点方針 1 いのちと暮らしを守る 防災・減災対策の充実・ 強化	取組 1 道路の通行機能の確保 ★ 橋りょうの耐震補強・老朽化修繕 ★ 道路に面する斜面の防災対策 取組 2 「雨に強いまちづくり」の推進 ★ 河川の整備 ★ 排水機場の耐震改修・老朽化修繕
重点方針 2 「歩くまち・京都」を実現し、成長戦略を支える都市基盤の整備と人々を引き付け魅了するまちづくりの推進	取組 3 安心・安全で快適な歩行空間を確保し、公共交通を優先するまちづくり ★ 京都駅八条口駅前広場の整備 ★ 安心・安全な歩行空間の整備 取組 4 歩行者と自転車が共存するまちづくり ★ 総合的な自転車政策の推進 取組 5 歴史的・文化的資産を生かしたまちづくり ★ 名勝円山公園の再整備 ★ 東山自然緑地における花の名所づくり ★ 歴史都市・京都にふさわしい、良好な道路空間の創出・保全 ★ 広沢池周辺地域の整備 ★ 高瀬川周辺一帯の水辺環境の整備 取組 6 環境にやさしいまちづくり ★ 緑のネットワークづくりの推進 ★ 環境保全や健康づくりなどを推進する公園の整備 取組 7 都市の活力を高める都市基盤の整備 ★ ひと・ものの交流促進とまちの持続的成長を支えるための道路整備 ★ J R嵯峨野線の新駅設置（京都駅西部エリアの活性化） ★ 土地区画整理事業の推進
重点方針 3 市民協働の取組を通じた公共土木施設の効率的・効果的な維持管理の推進	取組 8 効率的・効果的な公共土木施設のマネジメント ★ 公共土木施設のマネジメントの推進 ★ 道路・橋りょう・河川・公園などの適切な維持管理 ★ 水路に架かる通路橋の適正化

重点方針 1 いのちと暮らしを守る防災・減災対策の充実・強化

取組 1 道路の通行機能の確保

★ 橋りょうの耐震補強・老朽化修繕

所管：橋りょう健全推進課
道路建設課、各土木事務所

平成 28 年度事業費
48 億 9,592 万円

事業目的：災害時における避難ルートや道路ネットワークの確保を図ります。

「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」に基づき、部材を追加し地震に対して強くしたり、鋼材の塗装を塗り替える修繕を行うなど、平成 24～28 年度の 5 年間に 51 橋の対策完了を目標に取り組みしており、平成 27 年度末までに 32 橋の対策が完了しています。最終年度の平成 28 年度は、全 51 橋の対策完了を目指し、19 橋の対策に取り組むとともに、新たに 17 橋の設計に着手します。

対策前



対策後



地震後でも通行できるように、橋桁の落下を防ぐチェーン等を取り付けました。

御池大橋（平成 27 年 8 月 対策完了）

（中京区樺木町 府道二条停車場東山三条線上の鴨川に架かる橋りょう）

平成 28 年度 取組

- ・耐震補強 19 橋（九条跨線橋、山端跨線橋など）
- ・老朽化修繕 17 橋（二条大橋、賀茂大橋など）

対策前



対策後



低い高欄を高いものに取り替え、安全性を高めました。

橋脚を太くし、耐震性を向上させました。

丹波橋（平成 28 年 3 月 対策完了）

（伏見区丹波橋町 市道丹波橋通上の濠川に架かる橋りょう）

平成 27 年度 実績

- ・耐震補強（九条跨線橋、羽束師橋など）
- ・老朽化修繕（賀茂大橋、菊屋橋など）

★ 道路に面する斜面の防災対策

所管：土木管理課、各土木事務所

平成 28 年度事業費
5 億 4,367 万円

事業目的：災害時における緊急車両等の通行を確保します。

災害発生時において重要な輸送路の通行を確保するため、道路に面する斜面からの落石や土砂崩れなどを防ぐ工事を効率的・効果的に進めます。これまでに、対策を必要とする 560 箇所のうち、147 箇所について工事を完了しており、引き続き斜面の防災対策に取り組めます。

対策前



対策後



道路に落石防止のフェンスを取り付けました。

道路斜面（平成 28 年 3 月 対策完了）

（左京区八瀬近衛町 国道 367 号）

平成 28 年度 取組

- ・国道 162 号
- ・国道 367 号
- ・上黒田貴船線他

平成 27 年度 実績

- ・国道 162 号
- ・国道 367 号
- ・国道 477 号他

取組 2 「雨に強いまちづくり」の推進

★ 河川の整備

所管：河川整備課，各土木事務所

平成 28 年度事業費
13 億 8,966 万円

事業目的：河川断面を拡げるなどの改修を行うことにより，浸水被害の軽減を図ります。

市民生活の安心・安全の根幹となる治水を前提とした，川づくり・水辺づくりを進めるため，河川の断面を拡げる工事や新たに地下水路を整備する工事を行います。さらに「普通河川整備プログラム」に基づき，過去に浸水被害が発生した河川のうち，本格的な対策に着手できていない 8 つの河川を対象に，水路の壁をかさ上げするなどにより，浸水被害を防ぐ対策を進めます。



有栖川改修（右京区梅津構口町）

護岸を高くし，川底を深くすることで
水が流れる断面を大きくしました。

平成 28 年度 取組

- ・護岸整備（新川など）
- ・地下水路整備（旧安祥寺川）
- ・河川改修（奥殿川など）
- ・護岸改修（竹田川など）
- ・設計等（泉川など）
- ・用地買収等（奥殿川）



宇多川支川整備（右京区谷口唐田ノ内町）

平成 27 年度 実績

- ・護岸整備（有栖川，新川）
- ・設計等（有栖川，東高瀬川）
- ・河川改修（宮川，杉坂川，尺八池）
- ・対策工事完了（宇多川支川，荒木川，谷田川）
- ・設計等（泉川，奥殿川，竹田川，西ノ川，千代原川）

民家側に水があふれないように，護岸
を高くしました。

★ 排水機場の耐震改修・老朽化修繕

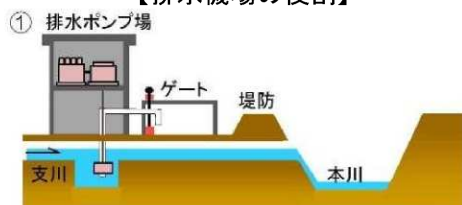
所管：河川整備課

平成 28 年度事業費
6 億 7,150 万円

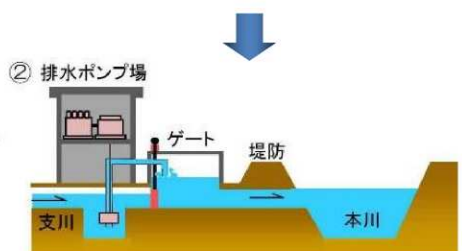
事業目的：大雨による浸水を防止し，市民の命とくらしを守ります。

排水機場は本川が増水した時に，そこに流れ込む支川の水をポンプにより本川に流し，まちを浸水から守る重要な施設です。市民のいのちと暮らしを守るため，平成 27 年 4 月に策定した「排水機場長寿命化修繕計画」に基づき，老朽化した機器の更新や整備を計画的に進めます。

【排水機場の役割】



通常，支川の水は，本川に流れます。



大雨が降り，本川の水位が上がれば，支川へ逆流するため，ゲートを閉じ，支川の水をポンプで流します。



排水機場集中監視システム運用状況

平成 28 年度 取組

- ・老朽化修繕（西羽東師排水機場など 9 排水機場）
- ・排水機場集中監視システムの運用開始

平成 27 年度 実績

- ・耐震改修（三栖排水機場）
- ・老朽化修繕（西羽東師排水機場など 6 排水機場）
- ・排水機場長寿命化修繕計画 策定
- ・排水機場集中監視システムの整備

重点方針2 「歩くまち・京都」を実現し、成長戦略を支える都市基盤の整備と人々を引き付け魅了するまちづくりの推進

取組3 安心・安全で快適な歩行空間を確保し、公共交通を優先するまちづくり

★ 京都駅八条口駅前広場の整備

所管：道路建設課

平成28年度事業費
20億674万円

事業目的：公共交通の乗継ぎがよくなり、便利で快適な駅前広場になります。

京都駅八条口において、ゆったりと歩けるよう歩行空間を広げ、また雨に濡れずにスムーズに乗り換えができるようバス停の集約や屋根を設けるなど、より一層使いやすく、人にやさしい京都の「玄関口」としてふさわしい駅前広場の整備を進めます。



みやこ夢てらす



送迎ゾーン（一般車乗降場）

平成28年度 取組

- ・道路・駅前広場本体工事の実施
- ・グランドオープン（サンクンガーデン、貸切バス乗降場等の完成）

平成27年度 実績

- ・道路・駅前広場本体工事の実施
- ・プレオープン（みやこ夢てらす、送迎ゾーン、タクシープール等の完成）

★ 安心・安全な歩行空間の整備

所管：建設企画課、土木管理課、
自転車政策推進室、道路環境整備課

平成28年度事業費
6億8,070万円

事業目的：歩行者が安心・安全に通行できる空間になります。

都心部の生活道路では、新しく歩道を作ることができないため、歩行者と自転車の通行区分をカラーラインで示したり、看板を設置するなど、安心・安全で快適な歩行空間を創出するとともに、すべてのひとが円滑に移動することができるように、駅や駅周辺のバリアフリー化を計画的に進めます。また、通学路において、区画線の補修などの交通安全対策を進めます。



整備後



整備後

平成28年度 取組

- ・高辻通、河原町通、五条通、烏丸通に囲まれたゾーン整備
- ・後院通（設計）

平成27年度 実績

- ・高辻通、河原町通、五条通、烏丸通に囲まれたゾーン整備
- ・京阪深草駅自由通路

通路の幅を広くし、エレベーターや多機能トイレを設置しました。

深草駅自由通路バリアフリー化事業（伏見区深草ケナサ町）

取組4 歩行者と自転車が共存するまちづくり

★ 総合的な自転車政策の推進

所管：自転車政策推進室

平成28年度事業費
7億8,895万円

事業目的：安心して自転車を利用でき、歩行者にも安全なまちづくりを進めます。

「見える化」をキーワードに、自転車走行環境の整備、ルール・マナーの周知徹底等の総合的な自転車政策の推進に取り組みます。



（河原町丸太町交差点）



（細街路）

景観に配慮した自転車走行環境の整備

平成28年度 取組

- ・都心部地区における自転車走行環境の整備
- ・自転車向け保険加入の義務化の取組
- ・レンタサイクル事業者の認定制度（仮）の創設
- ・駐輪場における誰もが利用しやすい2段ラックへの更新

平成27年度 実績

- ・河原町丸太町交差点付近における実証実験
- ・市役所前広場における機械式地下駐輪場の整備
- ・放置自転車に係る撤去強化区域の拡大（概ね全ての市街地が撤去強化区域）

◆次期総合計画策定までの工程(抜粋)

【注】取組内容や工程は、京都市会の審議及び予算の状況により、変更の可能性があります。



※7 駐輪場整備を必要とする特定のエリアを対象に、維持管理費なども含むこれまで以上に手厚い助成金を交付することで駐輪場整備を誘導する制度。
 ※8 特定用途・一定規模以上の施設設置者に施設利用者のための駐輪場整備を課す制度。



市役所前広場機械式駐車場



マナーアップフェスタ

取組5 歴史的・文化的資産を生かしたまちづくり

★ 名勝円山公園の再整備

所管：みどり政策推進室

平成28年度事業費
5,510万円

事業目的：市民や観光客に親しんでいただける、魅力ある円山公園となります。

貴重な文化遺産である「名勝円山公園」の歴史的環境を保存し、更なる魅力の向上を図るため、再整備(修復)を行います。



整備イメージ

平成28年度 取組
 ・再整備検討会の開催
 ・遺構調査、測量、設計
 ・再整備(修復)工事

平成27年度 実績
 ・名勝円山公園保存管理計画策定(名勝円山公園保存管理計画策定委員会3回実施)

★ 東山自然緑地における花の名所づくり

所管：みどり政策推進室

平成 28 年度事業費
1 億 7,010 万円

事業目的：施設や植栽を再整備し、花木を楽しめる散策路として魅力向上を図ります。

様々な世代に利用していただけるよう、トイレやジョギングコースを改修する他、新たに健康遊具等を設置するとともに、新たな花の名所として快適で魅力的な都市緑地を創造するため、サクラ、モミジ等の四季の花木の植栽を進めます。

平成 28 年度 取組

- ・トイレ棟建替え(バリアフリー化, 水洗式)
- ・ジョギングコース整備
- ・照明灯更新(LED化) 等



★ 歴史都市・京都にふさわしい、良好な道路空間の創出・保全

所管：土木管理課, 橋りょう健全推進課

各土木事務所, 道路建設課, 道路環境整備課

平成 28 年度事業費
5 億 6,571 万円

事業目的：景観に配慮した道路整備を進め、良好な道路空間を形成します。

多くの観光客や市民が訪れる世界文化遺産などの周辺道路において、景観に配慮した「おもてなしの心」を表す良好な道路空間を創出します。また、電線を地中に埋め電柱を撤去する無電柱化や石畳舗装の修繕、橋りょうを修繕する際に景観にも配慮するなど、京都らしい景観の保全を図ります。



整備前



整備後(イメージ)

先斗町通無電柱化事業(中京区石屋町～柏屋町)

平成 28 年度 取組

- ・無電柱化事業(先斗町通, 小川通)
- ・石畳舗装修繕(辰巳通, 宮川町通)
- ・橋りょう補修事業(御蔭橋, 河合橋)
- ・歴史都市・京都にふさわしい, 良好な道路空間の創出(嵯峨鳥居本)

平成 27 年度 実績

- ・無電柱化事業(先斗町通, 銀閣寺道, 小川通, 長辻通)
- ・石畳舗装修繕(辰巳通, 宮川町通)
- ・景観に配慮した橋りょう補修事業(御蔭橋, 二条橋)
- ・新たな方式による無電柱化事業の研究



御蔭橋改修イメージ図(北区上賀茂御蔭口町)



★ 広沢池周辺地域の整備

所管：建設企画課

平成 28 年度事業費
400 万円

事業目的：嵯峨野の原風景を生かした広沢池の周辺整備を進めます。

歴史で彩られた嵯峨野の広沢池周辺地域において、市民や観光客にその魅力を楽しんでいただけるよう、原風景を生かした周辺整備を進めるとともに、地域の魅力を発信します。



周辺の現状

平成 28 年度 取組
・整備計画の検討・策定

★ 高瀬川周辺一帯の水辺環境の整備

所管：河川整備課

平成 28 年度事業費
6,580 万円

事業目的：周辺景観に配慮した護岸の補修を行い、魅力ある水辺を創出します。

護岸の老朽化や水がれが発生している高瀬川について、地域との協働により、景観に配慮した護岸の補修工事を実施し、周辺一帯の魅力ある水辺環境を創出します。



整備前



整備後

平成 28 年度 取組
・護岸工事
・地元との意見交換の実施

平成 27 年度 実績
・護岸工事
・地元との意見交換の実施

取組 6 環境にやさしいまちづくり

★ 緑のネットワークづくりの推進

所管：みどり政策推進室

平成 28 年度事業費
4 億 6,719 万円

事業目的：緑豊かなうるおいのある生活環境を実現します。

道路などから見える緑を増やし、うるおいのあるまちなみを創るため、街路樹の植樹や植替え、まちなかに花を増やすなど、市民や事業者等と協働して、緑の「量」と「質」を向上させる取組を進めます。

中央分離帯の街路樹にケヤキを植樹しました。

平成 28 年度 取組

- ・道路の森づくり (北大路通、桂川街道でケヤキ等を植樹)
- ・花の道づくり (国道 162 号、外環状線などの歩道に花木を植樹)
- ・桜景観創造プロジェクト (堀川通沿いなどでサクラを更新)
- ・ケヤキ並木保全・創造プロジェクト (釜座通などでケヤキの樹勢回復・更新)
- ・紅葉景観創造事業 (外環状線でイチョウに樹種転換)
- ・市民公募型緑化推進事業 (平成 25 年度実施の市民意見公募結果をもとに緑化整備工事を実施)

平成 27 年度 実績

- ・道路の森づくり (北大路通、今出川通などでケヤキ等を植樹)
- ・花の道づくり (三条通、外環状線などの歩道に花木を植樹)
- ・桜景観創造プロジェクト (白川疏水通などでサクラを更新)
- ・ケヤキ並木保全・創造プロジェクト (白川通などでケヤキの樹勢回復・更新)
- ・紅葉景観創造事業 (西大路通等でトウカエデ等に樹種転換)
- ・市民公募型緑化推進事業 (堀川通中央分離帯において低木植栽工事等を実施)

老朽化したサクラの植替えを実施しました。



西大路通 (整備後)

道路の森づくり



冷泉通 (整備後)

桜景観創造プロジェクト

★ 環境保全や健康づくりなどを推進する公園の整備

所管：みどり政策推進室

平成 28 年度事業費
4 億 3,044 万円

事業目的：安心・安全で快適なレクリエーションの場を整備します。

憩いの場や、スポーツ・レクリエーションの空間を確保するため、市民参加によるワークショップを開催するなど、市民ニーズに合った公園の整備を進めます。



洛北第三地区 4 号公園整備事業
(左京区岩倉幡枝町)

平成 28 年度 取組

- ・有隣公園再整備に係る測量、設計及び工事
- ・桃山東第二地区和泉ポンプ場公園（仮称）の工事
- ・本町公園再整備に係る工事
- ・内野公園再整備に係る測量、設計

平成 27 年度 実績

- ・洛北第三地区 4 号公園（仮称）の新設工事
- ・桃山東第二地区和泉ポンプ場公園（仮称）の測量、設計
- ・本町公園再整備に係る測量、設計



ツイスト



ぶら下がり器



背伸ばしベンチ



腹筋ベンチ

健康遊具設置例

取組 7 都市の活力を高める都市基盤の整備

★ ひと・ものの交流促進とまちの持続的成長を支えるための道路整備

所管：道路建設課

平成 28 年度事業費
29 億 4,100 万円

事業目的：安心・安全で、快適な移動ができる道路ネットワークを確保します。

ひと・ものの交流促進とまちの持続的成長を支えるため、北部山間地域の「北半環状ルート」や山科から洛西を結ぶ「南半環状ルート」の整備、市街地におけるミッシングリンク（未整備区間）や南北方向のボトルネックの解消など、安心・安全で快適に移動できる道路ネットワークの確保に取り組めます。



整備前



整備後

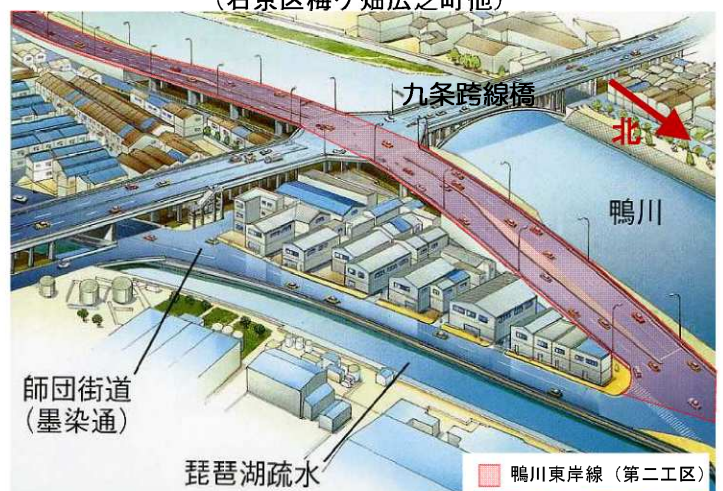
一般国道 162 号（高雄地区）
（右京区梅ヶ畑広芝町他）

平成 28 年度 取組

- ・鴨川東岸線（第二工区）（橋りょう新設工事など）
- ・鴨川東岸線（第三工区）（予備設計）
- ・本町下高松通（高松橋架替え工事など）

平成 27 年度 実績

- ・鴨川東岸線（第二工区）（橋りょう新設工事など）
- ・本町下高松通（高松橋架替え工事など）
- ・北泉通（用地買収など）
- ・京都広河原美山線（鞍馬北工区）（道路改良工事）
- ・一般国道 162 号（高雄地区）（道路改良工事など）



鴨川東岸線（第二工区）イメージ図

- ・北半環状ルートとは、高雄から京北、花脊を経由し鞍馬に至る、国道 162 号や国道 477 号、京都広河原美山線からなるルートです。
- ・南半環状ルートとは、山科から六地蔵、横大路等を経由し洛西に至る、外環状線や中山石見線等からなるルートです。

★ JR嵯峨野線の新駅設置（京都駅西部エリアの活性化）

所管：道路建設課、建設企画課、
みどり政策推進室

平成28年度事業費
9億1,155万円

事業目的：新駅設置や周辺整備により、地域の活性化を図ります。

京都駅西部エリアにおいて、JR嵯峨野線の新駅設置や駅周辺の歩行空間の整備などにより、新たな人の流れをつくり、地域の活性化を図ります。

平成28年度 取組

- ・新駅の整備（設計・工事）
- ・新駅設置に伴う周辺整備（設計）

平成27年度 実績

- ・新駅の整備（調査・設計）
- ・新駅設置に伴う周辺整備（調査、測量）



JR嵯峨野線 新駅位置図

★ 土地区画整理事業の推進

所管：市街地整備課、整備推進課、南部区画整理事務所

平成28年度事業費
13億3,194万円

事業目的：面的に都市基盤を整備し、安全で良好な市街地を形成します。

土地区画整理事業は、道路、公園、水路等の公共施設を面的・一体的に整備改善すると同時に、土地を整形化し、再配置する事業です。住みよく、災害にも強いまちづくりに向け、上鳥羽南部地区、伏見西部第三、第四、第五地区において事業を推進します。

平成28年度 取組

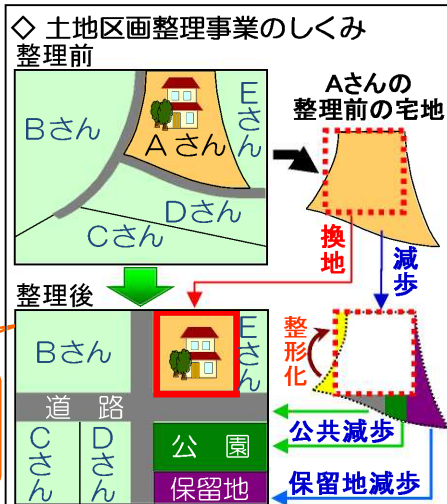
- ・上鳥羽南部地区
(公共施設引継、測量)
- ・伏見西部第三、第四、第五地区
(移転補償、道路・水路工事等)

平成27年度 実績

- ・上鳥羽南部地区
(公共施設引継、測量)
- ・伏見西部第三、第四、第五地区
(移転補償、道路・水路工事等)

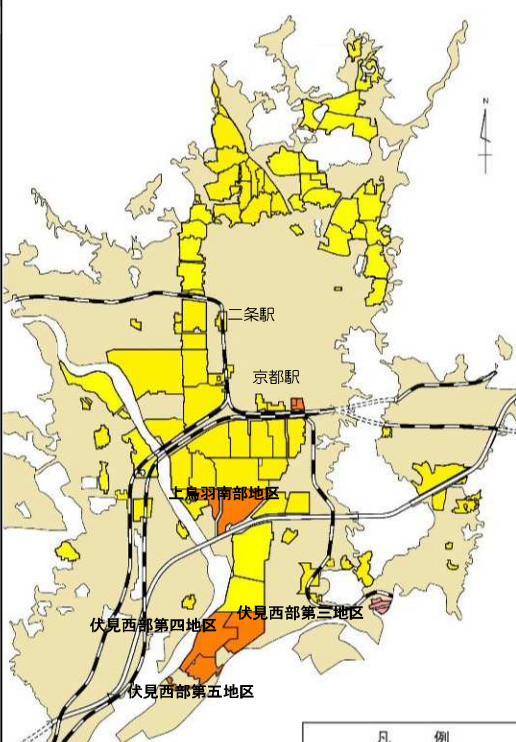
【用語解説】

換地：(Aさんの)整理後の宅地
公共減歩：道路や公園等の用地となる
保留地減歩：売却して事業費の一部に充てる



◇ 土地区画整理事業施行位置図

市街化区域の4分の1以上において土地区画整理事業を実施



凡 例	
	市街化区域
	完了地区
	施行中地区(市)
	施行中地区(組合)

重点方針 3 市民協働の取組を通じた公共土木施設の効率的・効果的な維持管理の推進

取組 8 効率的・効果的な公共土木施設のマネジメント

★ 公共土木施設のマネジメントの推進

所管：建設企画課，土木管理課，橋りょう健全推進課，河川整備課，道路河川管理課，みどり政策推進室

事業目的：安心・安全な市民生活を守るための事業を着実に実施します。

施設の深刻化が進む道路，河川，公園などの公共土木施設について，いつまでも安心・安全に利用していただくため，施設ごとに長寿命化の計画を策定するとともに，さらに効果的な維持管理を行えるよう，施設の垣根を越えた優先順位を検討するなど，総合的な公共土木施設のマネジメントを推進します。

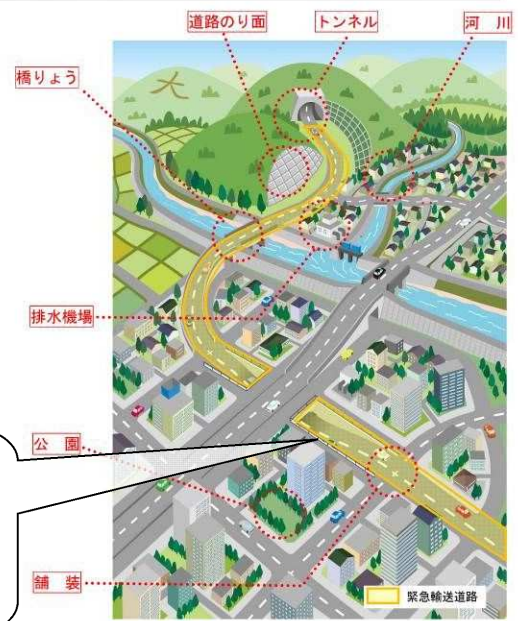
平成 28 年度 取組

- ・公共土木施設マネジメントの推進
- ・京都市公共物 GIS を活用した，事業の優先順位の検討
- ・「道路附属施設長寿命化修繕計画」策定
- ・「京都市公園長寿命化計画」策定

平成 27 年度 実績

- ・公共土木施設マネジメントの推進
- ・「排水機場長寿命化修繕計画」策定
- ・「京都市河川維持保全基本計画」策定

緊急輸送道路に関わる土木施設の修繕・更新等を最優先で行うなど，施設の垣根を越える総合的な公共土木施設のマネジメントを推進します。



公共土木施設マネジメントのイメージ

★ 道路・橋りょう・河川・公園などの適切な維持管理

所管：各土木事務所，各みどり管理事務所，土木管理課，橋りょう健全推進課，河川整備課，道路河川管理課，道路明示課，みどり政策推進室

平成 28 年度事業費
61 億 3,938 万円

事業目的：公共土木施設の維持管理に ICT を活用し，市民の安心・安全を確保します。

道路・橋りょう・河川・公園などの公共土木施設について，ICT を活用した「みつけ隊」を運用する市民との協働の維持管理を進めます。また，損傷が軽微なうちに補修することで施設の寿命を延ばすとともに，計画的な維持補修に取り組めます。特に，道路の舗装については，維持管理の予算を充実し，経年的な劣化が進んでいる路線の計画的な補修を進めます。

また，災害発生時に重要な輸送路となる道路等において，舗装の下を調査し，空洞などが発見された箇所を早期に補修することで，道路の陥没等を未然に防ぎます。



みつけ隊の概要

平成 28 年度 取組

- ・「みつけ隊」アプリケーションの本格運用
- ・横断歩道橋の補修・撤去
- ・舗装補修の充実
- ・トンネルの長寿命化
- ・河川維持補修における浚渫・除草及び点検の実施
- ・公園のブランコや照明灯等の更新・改築
- ・道路下の空洞調査の結果を活用した維持管理（四条通，烏丸通）
- ・道路明示申請の簡素化

平成 27 年度 実績

- ・スマートフォンなどを活用した市民協働による公共土木施設の維持管理
- ・横断歩道橋撤去
- ・生活道路の舗装補修の充実
- ・トンネルの長寿命化
- ・河川維持補修における浚渫・除草の充実
- ・公園のブランコや照明灯等の更新・改築
- ・道路下の空洞調査の結果を活用した維持管理（四条通，烏丸通）

土木事務所・みどり管理事務所は道路や河川、公園など土木施設の維持管理の最前線基地として、市民の安心・安全を支えています！！

- ・ 8つの土木事務所と2つのみどり管理事務所では、道路や河川、公園などの公共土木施設を維持管理しています。
- ・ 日々のパトロールや市民からの電話による通報等で発見した、道路の穴ぼこや公園施設のいたみなどについて、職員が迅速に修繕できる体制を整えており、ガードレールやカーブミラーの設置など簡易な維持管理工事を直接実施しています。
- ・ 「みつけ隊」アプリから投稿いただいた損傷箇所について、管轄の事務所が調査や補修などの対応を行います。
- ・ 大雨の時など、24 時間体制で警戒を行うとともに、土のう配布や倒木の処理等、被害を最小限に抑える対応をしています。
- ・ このほか、水道やガス管などを道路や公園に設置する際の許可や、不法占用に対する指導・撤去など、道路、河川、公園を適切に利用いただくための業務も行っています。



京都市が管理する主な都市基盤施設

道 路	： 約 3,600 km	トンネル	： 19 箇所	公 園	： 906 箇所
橋りょう	： 約 2,900 橋	河 川	： 約 518 km	排水機場	： 36 箇所

★ 水路に架かる通路橋の適正化

所管：道路河川管理課

平成 28 年度事業費
1,790 万円

事業目的：水路に架かる通路橋の適正化を図ります。

市が管理する水路の上に、戸建住宅などから道路へアクセスするために通路橋を設置する場合、占用許可を受ける必要がありますが、無許可で設置されている通路橋が約 3, 200 橋あることから、占用申請等の適正化を進めます。



無許可通路橋の事例

基準を緩和し、占用申請し
やすい環境を整備

平成 28 年度 取組

- ・ 通路橋適正化パイロット事業の分析
- ・ 本格実施（市内全域を対象）

平成 27 年度 実績

- ・ 通路橋適正化パイロット事業の推進（西京区、伏見区 約 200 橋）

○効率的かつ適切に施策を推進するための取組

組織改正による執行体制の充実

（１）京北・左京山間部土木事務所の体制整備

京北・左京山間部土木事務所の担当係長について、その所管する業務を明確化し、業務の効率化を図るため、以下のとおり、他の土木事務所と同様の職名を付与します。

（職名）事務係長・技術調整係長・維持監理係長・適正化推進係長・工事係長

（２）伏見西部第三地区土地区画整理事業の更なるスピードアップを実現する体制の強化

伏見西部第三地区土地区画整理事業の工事について、更なる進捗を図るため、担当係長を増員し、体制を強化します。

適切な業務の執行に係る取組

建設局では、「コンプライアンス推進指針」のもと、法令遵守の意識を徹底し、創造的かつ主体的に業務を遂行することを、職員の一人ひとりの共通認識として実践し、組織文化として根付かせていくため、以下の取組を推進します。

（１）建設局“きょうかん”推進委員会の活性化

コンプライアンスや職員倫理の向上に係る事項について建設局“きょうかん”推進委員会を中心に、迅速に情報の共有化を図り、着実に実践します。

（２）適正なサービス及び業務管理の徹底

管理監督職員が、日頃から、職員一人ひとりとときめ細かいコミュニケーションを図ることで、風通しのよい職場づくりを進めるとともに、局の監察チームが、定期的に業務監察及びサービス監察を行い、サービス規律の遵守や適正な業務執行に向けた指導を徹底するなど、適正なサービス及び業務管理を徹底します。

（３）建設局技術研修の充実

建設局技術研修において、現場体験型の研修、防災減災に関する研修、技術者倫理に関する研修などを実施します。また、「行政のプロ」としての人材育成に向けて、地方創生、市民等とのコミュニケーション能力の向上に関する研修、技術事業発表会なども新たに実施し、技術力の向上に取り組み、公共事業の適切な執行の確保を図ります

○予算のポイント

予算の特徴

- ・市民のいのちと暮らしを守るため、橋りょうの耐震補強・老朽化修繕や災害防除、河川改修、排水機場の老朽化修繕などに予算を重点配分しています。
- ・京都南口駅前広場の整備やＪＲ嵯峨野線の新駅設置関連、自転車政策の強化、先斗町通等の無電柱化、景観に配慮した公園や水辺環境の整備など、都市格を向上し、都市の持続的な成長を支える事業に重点を置いた予算としています。
- ・安心・安全で快適な京都のまちを守るため、市民生活に密接に関わる道路の維持補修や、水害を抑制する河川の浚渫など、道路・河川・公園などの維持管理に係る予算を充実しています。

重要取組・主な事業予算

建設局当初予算（一般会計）	347億8,700万円
・いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト	65億4,908万円
・京都南口駅前広場の整備	20億0,674万円
・自転車政策	7億8,895万円
・花と緑あふれるまちづくり緑視環境向上	4億4,345万円
・ＪＲ嵯峨野線の新駅設置	8億4,790万円
・道路維持補修等	39億6,989万円
・河川維持管理	6億3,329万円

○建設局運営の総括表

重点方針		平成28年度 重点取組				
		取組名		目標	計画・条例等	所属等
重点方針1 いのちと暮らしを守る防災・減災対策の充実・強化	取組1	道路の確通行機能	橋りょうの耐震補強・老朽化修繕	・耐震補強 19橋（九条跨線橋、山端跨線橋など） ・老朽化修繕17橋（二条大橋、賀茂大橋など）	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市地域防災計画、京都市の防災対策総点検、いのちを守る橋りょう健全化プログラム	橋りょう健全推進課、道路建設課、各土木事務所
			道路に面する斜面の防災対策	・国道162号 ・国道367号 ・上黒田貴船線他	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市地域防災計画、京都市の防災対策総点検	土木管理課、各土木事務所
	取組2	「雨に強い」の推進づくり	河川の整備	・護岸整備（新川など） ・地下水路整備（旧安祥寺川） ・河川改修（奥殿川など） ・護岸改修（竹田川など） ・設計等（泉川など） ・用地買収等（奥殿川）	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市地域防災計画、京都市の防災対策総点検、京都市水共生プラン、京都市河川整備方針、雨に強いまちづくり推進計画、普通河川整備プログラム	河川整備課、各土木事務所
			排水機場の耐震改修・老朽化修繕	・老朽化修繕（西羽東排水機場など9排水機場） ・排水機場集中監視システムの運用開始	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市地域防災計画、京都市の防災対策総点検、京都市水共生プラン、京都市河川整備方針、雨に強いまちづくり推進計画	河川整備課
重点方針2 「歩くまち・京都」を実現し、成長戦略を支える都市基盤の整備と人々を引き付け魅了するまちづくりの推進	取組3	空間を・安全を・優先するまちづくり	京都駅八条口駅前広場の整備	・道路・駅前広場本体工事の実施 ・グラウンドオープン（サンクンガーデン、貸切バス乗降場等の完成）	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、「歩くまち・京都」総合交通戦略	道路建設課
			安心・安全な歩行空間の整備	・高辻通、河原町通、五条通、烏丸通に囲まれたゾーン整備 ・後院通（設計）	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、「歩くまち・京都」総合交通戦略	建設企画課、土木管理課、自転車政策推進室、道路環境整備課
	取組4	車歩が行き共存とすまちづくり	総合的な自転車政策の推進	・都心部地区における自転車走行環境の整備 ・自転車向け保険加入の義務化の取組 ・レンタサイクル事業者の認定制度（仮）の創設 ・駐輪場における誰もが利用しやすい2段ラックへの更新	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都・新自転車計画	自転車政策推進室
	取組5	歴史的・文化的資産を生かしたまちづくり	名勝円山公園の再整備	・再整備検討会の開催 ・遺構調査、測量、設計 ・再整備（修復）工事	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市緑の基本計画	みどり政策推進室
			東山自然緑地における花の名所づくり	・トイレ棟建替え（バリアフリー化、水洗式） ・ジョギングコース整備 ・照明灯更新（LED化）等	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市緑の基本計画	みどり政策推進室
			歴史都市・京都にふさわしい、良好な道路空間の創出・保全	・無電柱化事業（先斗町通、小川通） ・石畳舗装修繕（辰巳通、宮川町通） ・橋りょう補修事業（御園橋、河合橋） ・歴史都市・京都にふさわしい、良好な道路空間の創出（嵯峨島居本）	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市緑の基本計画	土木管理課、橋りょう健全推進課、各土木事務所、道路建設課、道路環境整備課
			広沢池周辺地域の整備	・整備計画の検討・策定	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画	建設企画課
			高瀬川周辺一帯の水辺環境の整備	・護岸工事 ・地元との意見交換の実施	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画	河川整備課
	取組6	環境にやさしいまちづくり	緑のネットワークづくりの推進	・道路の森づくり（北大路通、桂川街道でケヤキ等を植樹） ・花の道づくり（国道162号、外環状線などの歩道に花木を植樹） ・桜景観創造プロジェクト（堀川通沿いなどでサクラを更新） ・ケヤキ並木保全・創造プロジェクト（釜座通などでケヤキの樹勢回復・更新） ・紅葉景観創造事業（外環状線でイチョウに樹種転換） ・市民公募型緑化推進事業（平成25年度実施の市民意見公募結果をもとに緑化整備工事を実施）	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市緑の基本計画	みどり政策推進室
			環境保全や健康づくりなどを推進する公園の整備	・有隣公園再整備に係る測量、設計及び工事 ・桃山東第二地区和泉ポンプ場公園（仮称）の工事 ・本町公園再整備に係る工事 ・内野公園再整備に係る測量、設計	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市地域防災計画、京都市の防災対策総点検、京都市緑の基本計画	みどり政策推進室
		取組7	都市の生活盤力を整高める	ひと・ものの交流促進とまちの持続的成長を支えるための道路整備	・鴨川東岸線（第二工区）（橋りょう新設工事など） ・鴨川東岸線（第三工区）（予備設計） ・本町下高松通（高松橋架替え工事など）	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市地域防災計画、京都市の防災対策総点検
			J R嵯峨野線の新駅設置（京都駅西部エリアの活性化）	・新駅の整備（設計・工事） ・新駅設置に伴う周辺整備（設計）	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画	道路建設課、建設企画課、みどり政策推進室
			土地区画整理事業の推進	・上烏羽南部地区（公共施設引継、測量） ・伏見西部第三、第四、第五地区（移転補償、道路・水路工事等）	京都市地域防災計画、京都市の防災対策総点検	市街地整備課、整備推進課、南部区画整理事務所
重点方針3 市民協働の取組を通じた公共土木施設の効率的な維持管理の推進	取組8	効率的・効果的な公共土木施設の	公共土木施設のマネジメントの推進	・公共土木施設マネジメントの推進 ・京都市公共物GISを活用した、事業の優先順位の検討 ・「道路付属施設長寿命化修繕計画」策定 ・「京都市公園長寿命化計画」策定	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市公共施設マネジメント基本方針	建設企画課、土木管理課、橋りょう健全推進課、道路河川管理課、みどり政策推進室
		道路・橋りょう・河川・公園などの適切な維持管理	・「みつけ隊」アプリケーションの本格運用 ・横断歩道橋の補修・撤去 ・舗装補修の充実 ・トンネルの長寿命化 ・河川維持補修における浅瀬・除草及び点検の実施 ・公園のブランコや照明灯等の更新・改築 ・道路下に空洞調査による維持管理（四条通、烏丸通） ・道路明示申請の簡素化	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画、京都市公共施設マネジメント基本方針	各土木事務所、各みどり管理事務所、土木管理課、橋りょう健全推進課、河川整備課、道路河川管理課、道路明示課、みどり政策推進室	
		水路に架かる通路橋の適正化	・通路橋適正化パイロット事業の分析 ・本格実施（市内全域を対象）	「はばたけ未来へ！京プラン」後期実施計画	道路河川管理課	

建設局各課 お問い合わせ先

建設企画部		主な業務内容
建設総務課	222-3545	・庶務，労務，計理，服務
建設企画課	222-3551	・公共事業評価，国・京都府・京都府警等との調整，道路の新設・改良の調整・計画
監理検査課	222-3548	・土木積算の管理・運用，土木工事等の監理・検査
土木管理部		
土木管理課	222-3568	・土木事務所の調整，災害復旧，水防事務
橋りょう健全推進課	222-3561	・橋りょうの健全化の推進（耐震補強，老朽化修繕）
河川整備課	222-3591	・河川・排水路等の新設・改良・補修，都市基盤河川・準用河川の改修，排水機場の管理
道路河川管理課	222-3564	・道路・里道の占用事務，看板等路上物件適正化事業，河川・水路等の占用事務
道路明示課	222-3566	・道路の区域明示及び境界明示，里道・水路等の境界明示
北部土木事務所	492-3111	・道路，橋りょう，河川の維持管理及び改修，私道整備の助成
左京土木事務所	791-9134	
東部土木事務所	591-0013	
南部土木事務所	691-3158	
西部土木事務所	871-6721	
京北・左京山間部土木事務所	852-1819	
西京土木事務所	392-9260	
伏見土木事務所	611-5371	
自転車政策推進室	222-3565	・総合的な自転車政策の推進，放置自転車対策，自転車等駐車場の整備・管理等，自転車に関する施策の連絡及び調整
道路建設部		
道路建設課	222-3577	・道路・街路・橋りょうの新設及び改良，鉄道立体交差化
道路環境整備課	222-3570	・無電柱化事業，道路のバリアフリー事業等
用地課	222-4096	・公共用地の取得及び補償金額の算定等
みどり政策推進室	741-8600	・公園・緑地の整備に係る連絡調整・調査・計画・設計・施行・街路樹の育成管理
北部みどり管理事務所	882-7019	・北区，上京区，左京区，中京区，右京区，西京区の公園の管理及び改良，維持補修
南部みどり管理事務所	643-5405	・東山区，山科区，下京区，南区，伏見区の公園の管理及び改良，維持補修
都市整備部		
市街地整備課	213-3537	・土地地区画整理事業等に係る統轄及び連絡調整，現況調査，計画決定事務
整備推進課	252-6871	・上鳥羽南部地区土地地区画整理事業の実施
南部区画整理事務所	601-6181	・伏見西部第三，第四，第五地区土地地区画整理事業の実施

平成 28 年度 建設局運営方針

平成 28 年 4 月

京都市建設局建設企画部建設企画課

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu5/category/79-8-1-0-0-0-0-0-0-0.html>

